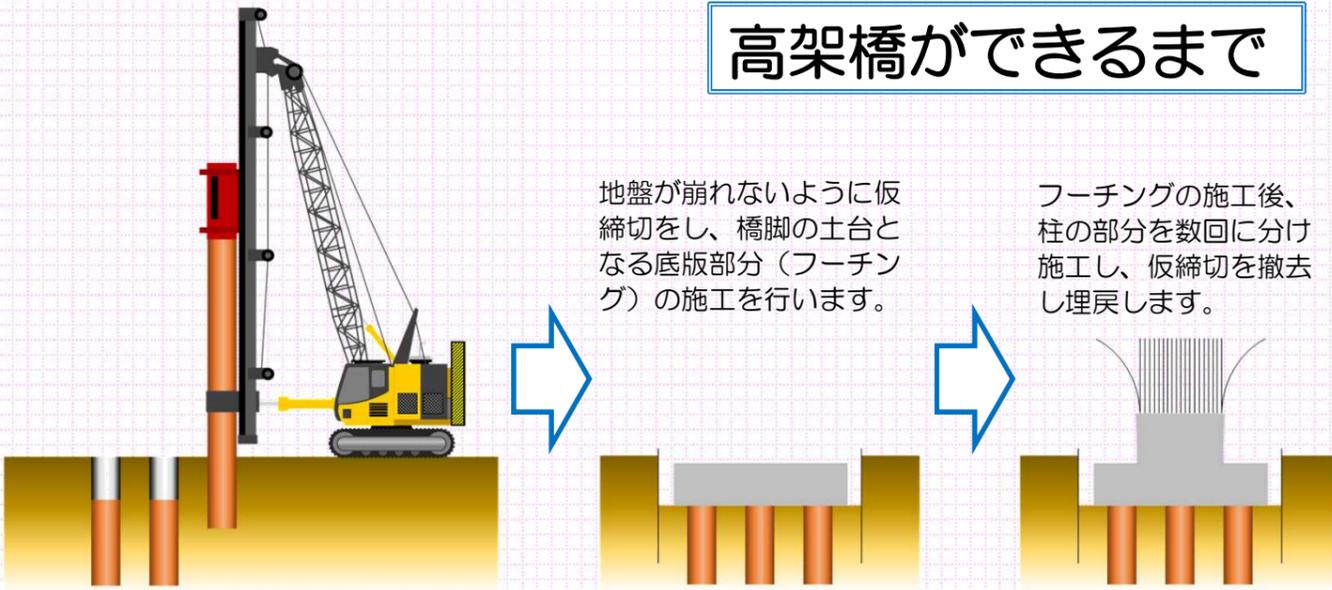


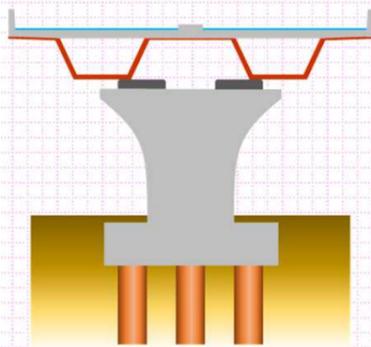
# 高架橋ができるまで



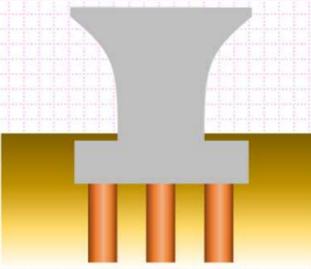
鋼管杭基礎の施工を行います。  
長いものでは45mを超えるものもあります。

完成！

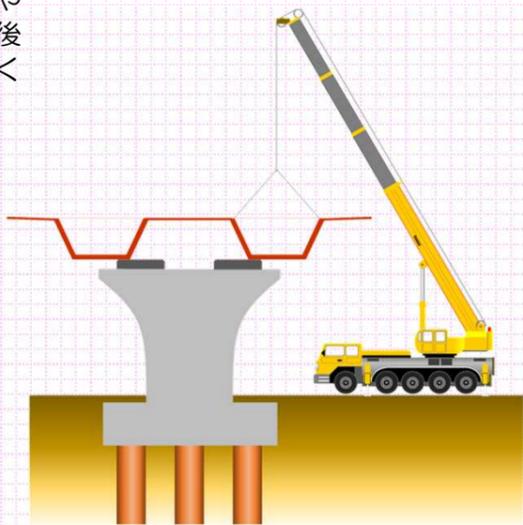
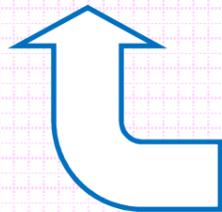
こうして橋桁を支えるための橋脚が完成。  
いよいよ上部の施工に入ります。



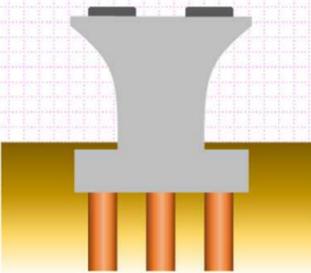
架設が完了すると床版や高欄などをつくり、最後に舗装をし区画線を引くと完成です。



まずは支承と呼ばれる橋の上部構造を支えるための部材を設置します。



次にクレーンなどを利用して橋桁などの上部工を架けていきます。



Vol. 1

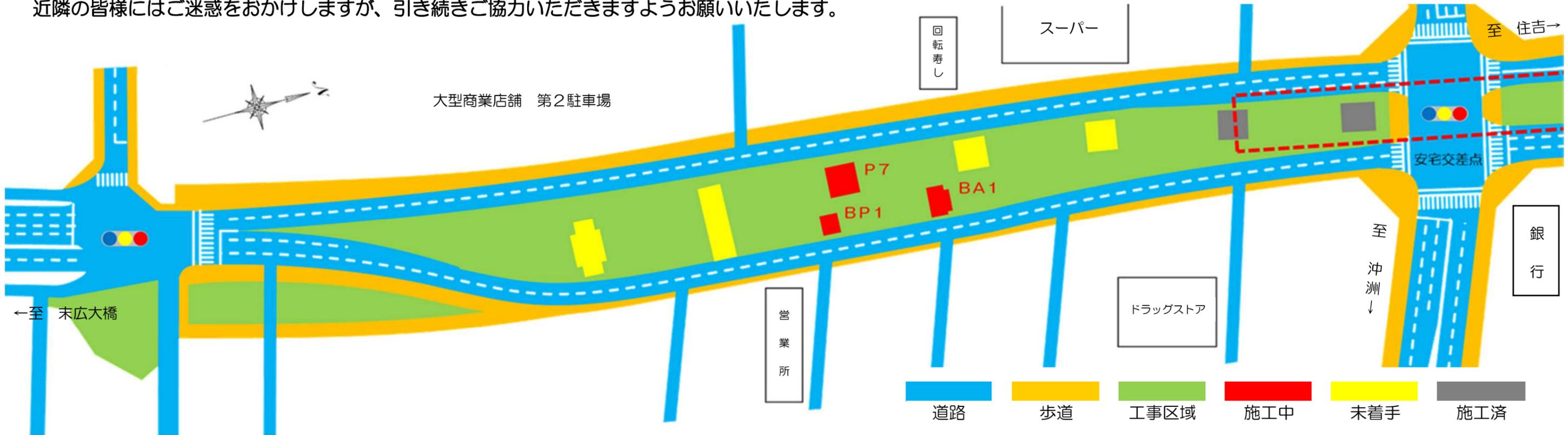
# Tokushima East Loop Line 徳島東環状線

人と暮らしと未来をつなぐ新しい道



（仮称）末広高架橋

この度、令和2年9月初旬より橋梁下部工事の施工を開始いたします。杭基礎の工事から行い、来年5月を目途に進めてまいります。近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。



P7橋脚

(都) 徳島東環状線は、一般国道11号・55号の渋滞緩和・地域の活性化・利便性の向上、災害時の緊急輸送道路及び自転車歩行者の安全性確保などを目的に事業を進めています。

現在、整備を進めております高架橋工事について、お知らせします。

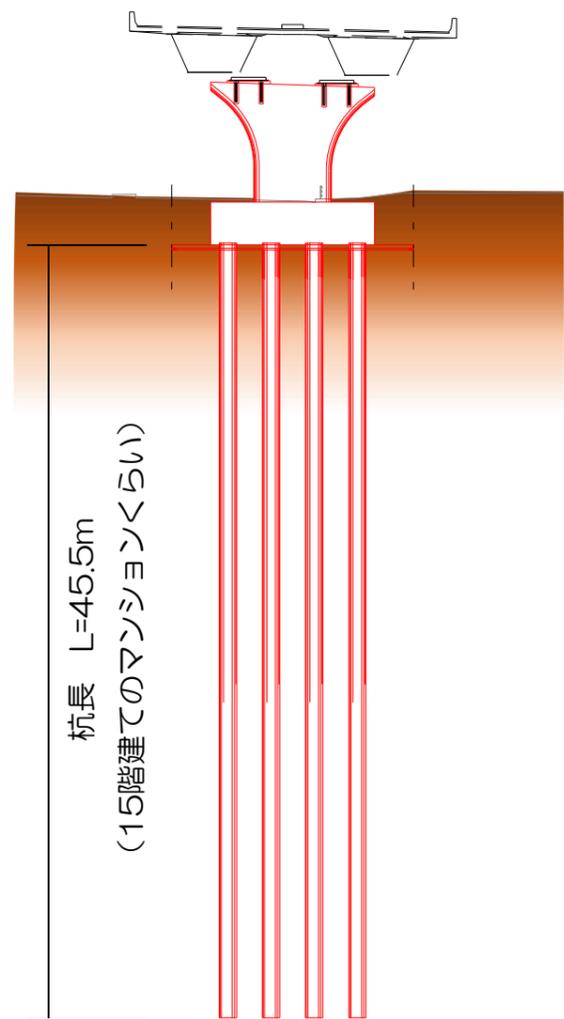
高架橋とは地上に連続して架けられた橋梁のことです。橋梁とは、土木工学の専門用語で一般的には「橋(はし)」といいます。

橋梁は、基礎・橋台橋脚・上部工という部分でできていますが、末広工区では基礎の杭部分は、鋼管杭(こうかんぐい)を用い、その長さは45mを超えるものもあります。

杭基礎とは主に軟弱な地盤において深く杭を打ち込み、構造物を支える基礎のこと。大きな地震などにも耐えられるよう支持層と呼ばれる層まで打ち込み、橋を支える構造となっています。



鋼管杭(こうかんぐい)



橋脚(城東交差点)

橋台とは、橋の両端で支える部分、橋脚とは橋台と橋台の間で橋を支える部分のことです。今回の工事では高架橋本線の橋脚(P7)とオンランプ(高架橋に上る)の橋台(BA1)・橋脚(BP1)の施工を行います。

ちなみに、橋脚(Pierピア)・橋台(Abut アバット)のそれぞれの頭文字をとって表示しています。

今後、年末年始頃から安宅交差点を超える橋桁を架設する工事を予定しています。9月初旬から、交差点付近の信号機を移動するための工事なども予定しております。

また現場状況が大きく変化したり、新しい工事に取り掛かる場合にはお知らせしたいと考えておりますので、御協力よろしくお願いいたします。